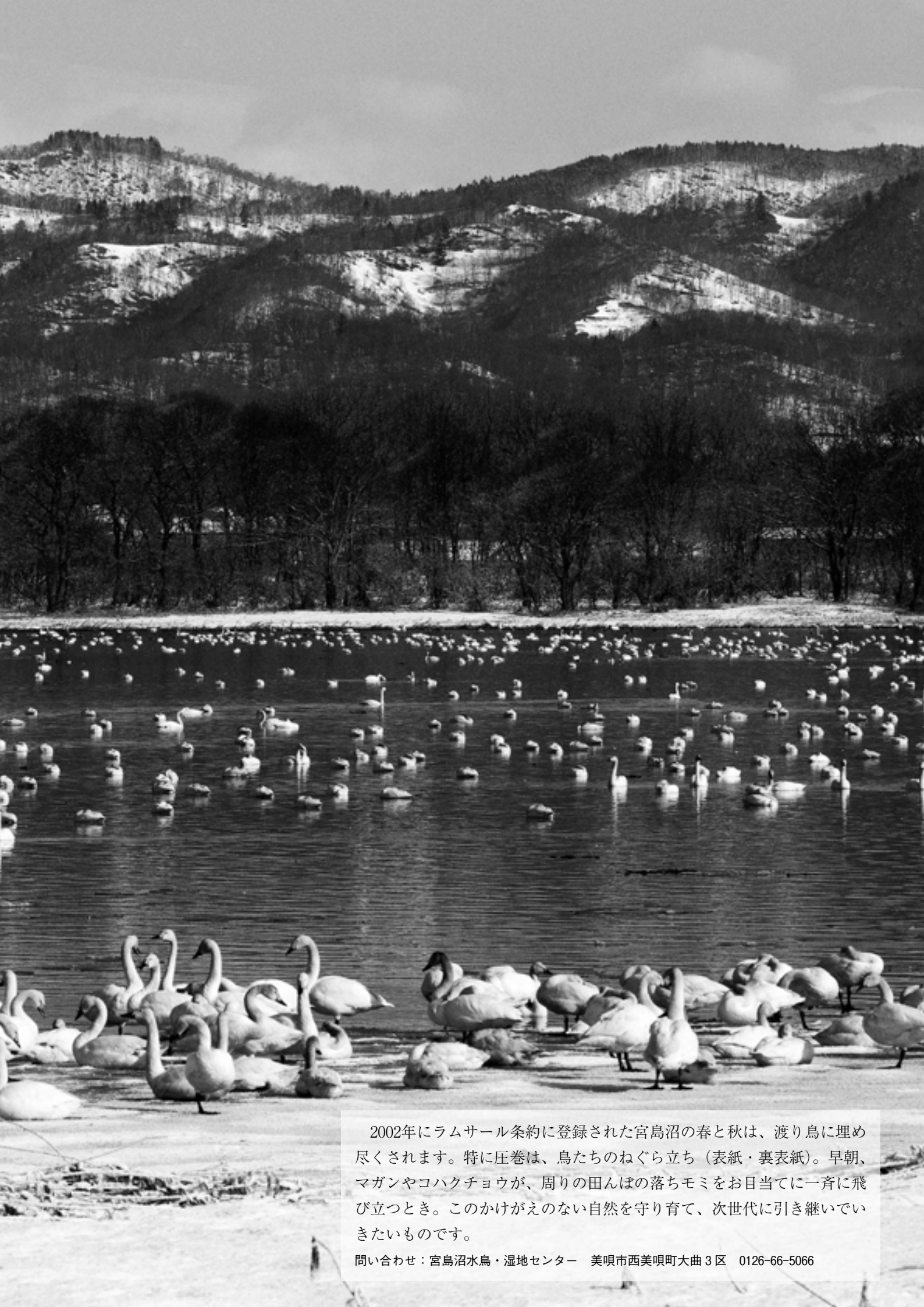


守り育てる北海道の宝

—宮島沼





2002年にラムサール条約に登録された宮島沼の春と秋は、渡り鳥に埋め尽くされます。特に圧巻は、鳥たちのねぐら立ち（表紙・裏表紙）。早朝、マガンやコハクチョウが、周りの田んぼの落ちモミをお目当てに一斉に飛び立つとき。このかけがえのない自然を守り育て、次世代に引き継いでいきたいものです。

問い合わせ：宮島沼水鳥・湿地センター 美唄市西美唄町大曲3区 0126-66-5066